

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

港湾空港ニュース香川

2016
7
月号

—高松港湾・空港整備事務所だより—

<No.190>

CONTENTS

- 「美讃」による航路啓開訓練
- 高松空港地下道耐震化工事
- 浚渫工事
- 高松空港7月より香港便開設
- 出前講座 等



国土交通省 四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所



平成28年3月24日 につぼん丸出港のお見送り

瀬戸内海の深さ(浅さ)について

この度の熊本地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、香川県在住のみなさま、東京へ行く時の交通手段は何ですか。私の場合は、飛行機が苦手なため、大抵JR利用です。約5時間の道中、車窓から様々な景色が楽しめます。その中で、東西の横綱を選ぶとすれば瀬戸内海と富士山でしょう。

では、「瀬戸内海の海水量」と「富士山の体積」、どちらが大きいでしょうか。意外にも富士山の体積の方なのです。すなわち、富士山を切り崩して瀬戸内海に埋めると、瀬戸内海は全て埋めつくされ、本州と四国と九州が一つになるのです。(あくまで計算上であり、現実味はありません。)

このような結果となるのは、「富士山の裾野が広い」ということもありますが、なんといいっても「瀬戸内海が浅い」ためです。瀬戸内海の面積は、定義によって若干変わりますが、約2万平方キロメートルで、四国の面積と同程度です。一方、

平均水深は、約31メートルで、琵琶湖の平均水深(約41メートル)より浅いのです。縮尺を8,000分の1

にすると、瀬戸内海の面積は、25メートルプールとほぼ同じです。そのときの瀬戸内海の平均水深は、31メートルの8,000分の1で、約4ミリメートルです。それは、もはや水の膜です。さらに縮尺を変えて、40万分の1にすると、瀬戸内海の面積は、現在、みなさまが手持ちの紙を見開いた面積(A3版)とほぼ同じです。その時の平均水深は、31mの40万分の1なので、約0.08ミリメートルとなり、この紙の厚さと同程度です。この紙の厚さの中で、大型タンカーやフェリーが日々航行しているのです。そう考えると、瀬戸内海の浅さを、なんとなく実感いただけるのではないのでしょうか。

瀬戸内海、特に備讃瀬戸航路の水深にご興味ある方は、当事務所で立体図を用意しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

高松港湾・空港整備事務所長

廣松 新

大雨洪水に備え、船舶の安全航行を確保する

「航路啓開訓練」を実施しました

5月22日に土器川における洪水を想定した平成28年度土器川総合水防演習（四国地方整備局、香川県等の主催）が実施されましたが、その演習に先立って5月19日、丸亀沖の備讃瀬戸海域にて当所が所有する海面清掃兼油回収船「美讃」による航路啓開訓練を実施しました。訓練は、実際の流木等の回収や関係機関との情報伝達を行って、航路啓開（大雨洪水によって海に流出した浮遊ゴミ等を回収して航行船舶の安全を確保）の実効性を確認することを目的に実施したものです。

訓練実施に際しては、マスコミ（TV局）の取材もあり、浮遊ゴミの回収などを行っている海洋環境整備事業の必要性などを説明しました。当所では、今回の訓練によって確認された航路啓開の実効性をさらに高めて、これから迎える梅雨時期と台風期に大量発生する浮遊ゴミ等の回収に備え、航行船舶の安全確保に努めていくものです。

なお、海面清掃兼油回収船「美讃」は、5月28日に水島港にて実施された平成28年度高梁川総合水防演習（中国地方整備局、岡山県等の主催。本会場は、総社市・高梁川河川敷）にも参加しました。（沿岸防災対策室 田村）



▲「おんど2000」(左)と「美讃」(右)
※「おんど2000」:中国地方整備局所有の海面清掃船



▲「美讃」航路啓開訓練の様子



▲取材の様子

高松空港地下道(高根トンネル)耐震補強工事のお知らせ



▲施工位置

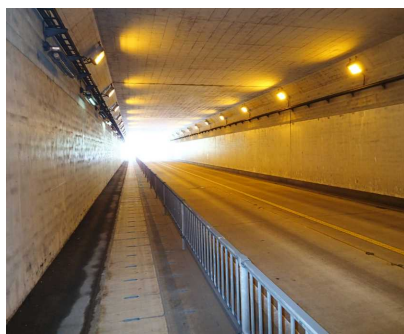
高松空港は地震に強い空港のあり方検討委員会等において、航空輸送上重要な空港に位置付けられ、地震災害時の緊急物資輸送や人員等輸送基地としての役割を求められています。

そのため、南海トラフの巨大地震など新たな地震も踏まえ、耐震性を確認した結果、地下道（市道、吉光高根線）の滑走路及び平行誘導路の直下の耐震補強が必要となつたものです。

工事実施にあたり道路管理者や警察との協議も



▲地下道全景



▲地下道内

整い、5月下旬より現地での施工を開始しました。工期は10月末までを予定しており、工事期間中は片側通行規制となるため、道路利用者の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力の程、宜しくお願い致します。（保全課 仲井）

浚渫工事(高松港、備讃瀬戸航路)

■高松港朝日地区

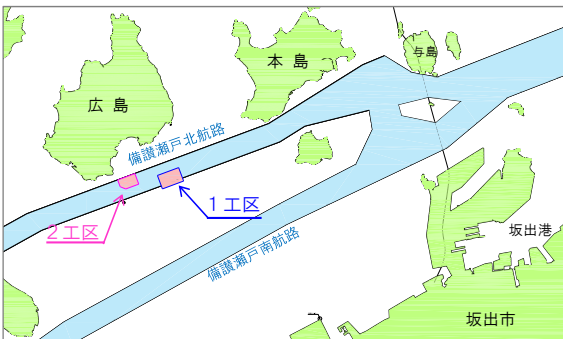


平成17年度より、高松港朝日地区国際物流ターミナル整備事業を実施しており、現在までに岸壁(水深12^{メートル}) (耐震)、泊地(水深12^{メートル}) が完成しています。今年度は昨年度に引き続き航路(水深12^{メートル}) の(1)浚渫工事を実施します。

太平洋戦争中に空襲を受けた海域などにおいては、現在でも不発弾等が残っている可能性があります。そのため、海底に衝撃を与える工事の着手前には、安全を確認することが必要となります。高松港の浚渫範囲では、工着手前の調査において磁気を検出した物質が非常に広範囲に確認されました。そのため、(2)グラブバケットの中でも特殊なグラブを使用

- し、作業速度は劣るものの、安全性の高い作業を実施しています。
- 今年度の浚渫工事にて特殊なグラブを使用する範囲が完了する計画であるため、今後は通常のグラブを使用することにより一層の事業進捗を図ることができそうです。
- なお、浚渫工事でつかみ取った土砂は、香川県事業の埋立事業に活用する計画であり、香川県事業に役立っています。
- (工務課 杉浦)
- (1) 海底に堆積した土砂を削って水深を深くする工事
 - (2) 海底を掘削し土砂をつかみ取る装置

■備讃瀬戸航路



▲今年度の浚渫工事区域

高松港湾・空港整備事務所では、備讃瀬戸航路の維持管理として、浚渫工事などを行っております。

浅所が確認されている備讃瀬戸北航路について、平成25年度より浚渫工事に着手しており、今年度工事に南側工区の施工が完了し、引き続き北側工区の施工を実施することとしております。

工事期間中、工事区域は一般船舶の航行が禁止されますが、今年度は工事区域の切り替えが生じますので、同海域を航行する船舶は十分注意して航行されるようにご協力をお願いします。

航行禁止区域の詳細については、高松港湾・空港整備事務所のHPにて公開しております。

(航路管理課 谷定)

高松空港 7月から四国初の香港直行便開設

平成28年7月6日より、高松空港発着の香港線が週3便、往復体制で開設されることとなりました。香港との定期路線は四国で初めてとなります。現在就航中のソウル線、上海線、台北線に続いて4路線目の国際定期便となります。

平成27年度の高松空港の国内・国際線定期路線の利用者数は過去最高の約178万人となり、前年度と比較して約5万人増加しました。特に国際線は、外国から日本を訪れる旅行者が増えたことを背景に前年度比約22%と高い伸びを見せています。今後、香港線の開設により、更なる利用者の増加が期待されます。

当事務所では今年度、高松空港の滑走路の改良、地下道の耐震化工事を行う予定です。安心・安全な空港を目指して事業を進めていきたいと思っております。

(企画調整課 松原)

出前講座開催
海のゴミの話

5月6日に高松サンポートシンボルタワーにて高松市立新番丁小学校5年生を対象に環境学習を行いました。

海面清掃兼油回収船「美讚」による海ゴミ回収作業の様子を通して、瀬戸内海の海ゴミの現状や環境保護活動について学んでもらいました。みなさん真剣にメモを取り、質疑応答では様々な質問が挙がり、海の環境についての関心の高さを感じました。
(企画調整課 松原)



▲海のゴミや油を回収する「美讚」



▲「美讚」について質問する様子



▲港について学習する様子

イベント情報

うたづアロハナイト

—フラダンスイベント—

【日時】7月16日(土)~7月17日(日) 17時頃~
【場所】うたづ臨海公園(香川県宇多津町)
【内容】フラダンスイベント、地産地消フードコーナー
キッズふれあいコーナー など
【問い合わせ先】
うたづ海ホテル
〒769-0292 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4
TEL:0877-49-0860



5万トン級岸壁(サンポート高松)
入出港予定

飛鳥II 50,142トン
入港 8月 13日(土) 12時00分
出港 8月 14日(日) 6時00分

【※ご注意下さい】

船の入出港時には、網取用の銃(せいやい銃)が放たれる等、大変危険且つ作業の支障となりますので、岸壁付近には近づかないようお願い致します。また、入出港日、時刻はあくまで予定で、前後又は変更する場合があります。



●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0011
高松市浜ノ町72番9号
TEL087-851-5522
FAX087-826-1210

●坂出港分室

〒762-0002
坂出市入船町1-5-26
TEL0877-46-0311
FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください♪
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル



おーいによくなれみなと
0120-497-370

受付時間*：9:30~12:00と13:00~17:00
(土・日・祝祭日・年末年始を除く) *一部の地域を除きます。

